

令和4年度 上野原市市民活動支援事業申請事業一覧

番号	申請回数	事業名称	申請団体	団体概要	過去の活動実績	事業概要
1	2	萩路庵の会	萩路庵の会	萩路庵を使い、日本文化や伝統を様々な分野のゲストを招いて学び、文化の向上を目指し市民の憩いの場とする。	・毎月の草取りと交流会 ・お茶会 ・演奏会などの各種イベント開催	萩路庵（茶室と日本庭園）を広く市民の憩いの場として公開し、上野原の観光資源の一つとして県内外から人を呼び込めるようなイベントの開催。
2	1	太極拳教室	ゆるやかライフ	健康維持・増進及び地域の活性化を目的に太極拳教室を実施する。	令和4年3月に創設	太極拳教室を年5回程度実施し、自宅で太極拳をすることの慣習化を促し、参加の健康維持・増進を図る。 太極拳教室を実施することで地域住民の交流の場としての役割を担っていく。
3	2	景観整備事業	里山クラブ	人口減少時代のなか、地方の衰退が危惧されている。このため、持続可能で展望の持てる地域社会を構築していきたく景観整備事業に取り組む。癒やしの空間を確保し魅力ある地域を形成して交流人口等の増加を図り、移住、定住の促進につなげ地域の活性化を図る。	—	地域との連携を図り、地域の価値を一層高めるため景観整備事業に取り組む。地域の資源である里山周辺の整備を進め、魅力的な地域を構築し地域に活力を与え交流人口等の増加から移住・定住の促進につなげ、地域を発展させる。具体的に本年度は、もみじ庵周辺整備事業に取り組む。
4	1	子どもの健全育成のための勉強支援と無償の食事提供事業	こどもの部屋運営委員会	子どもの健全育成のための勉強支援と無償の食事提供事業を実施することにより、子どもたちへの勉強やお遊びの支援を実施し、工夫や考える力を育み、毎日の勉強が楽しくなるようにする。また、食事の無償提供により、相対的貧困家庭への経済支援を目的とする。	令和3年度より事業概要に記載の内容を実施し、現在4人の生徒が在籍。	学校の宿題支援、紙芝居、読書、お話、パソコンでの調査方法、パン作り、野外調査、お遊びなどを実施することで、対象者（市内の児童及び生徒、その保護者、地域の高齢者や障がい者など）における世代間の交流とノーマライゼーション交流ができることを目指す事業を実施する。
5	1	飼い主のいない猫対策の普及と相談対応基板の構築事業	上野原どうぶつの会	人間の不都合で不幸な境遇に置かれているペットの状況を改善し、動物福祉の向上に努める。また、動物と人間の健全な共生社会が実現するように人間社会の文化の向上を目指す。	会の正式な立ち上げ前より、市民や行政の相談を受けて、猫の捕獲や不妊去勢手術を行ってきた。	殺処分されるペットを減らし、不幸な境遇に置かれているペットと市民の生活環境を改善する活動 ①：調査活動、②：相談対応活動を通じた「住民・行政・ボランティア」三者協同の基盤を構築、③：相談対応活動を通じた地域づくり、地域包括ケアシステムへの貢献 市民への啓発活動
6	3	コミュニティースクール支援事業	コミュニティースクールサポートクラブ	地域を知り、地域に誇りを持てる児童生徒を育てる。	・希望の言葉コンクール(募集・審査会議・表彰) ・教材用冊子及び設置台作成 ・秋山小学校課外授業支援	コミュニティースクール活動を支援するために各種体験授業を継続して進める。
7	1	にこにこママクラブ	にこにこママクラブ	・子どもたちの健やかな育ちを願い、地域の子育てをしている人（親、祖父母など）達の情報交換、相談、仲間づくりを行う。 ・子ども達たちの多様性への理解を深める。	・たまひよママのお茶会(2003～2018) ・たまひよママのお茶会DX(2010～) ・にじのかけはしキャラバン隊公演会 ・市内イベントに出展参加(桂川フェス等) ・入学準備ワークショップ ・「ぶんぶぎ うえのはら」未就学児親子教室(2022～)	子どもや若者が健やかに育つ環境を作る。 ・家庭環境：子どもの特性を理解し、その子にあった対応を知り、温かな親子関係を構築できるようにする。 ・地域づくり：子育てを支援している親子への理解を深め、関わる人達を増やしていく。
8	1	学習支援	学びのLabo	子どもの学習意欲向上と継続を目的とする。	・コモア集会場を利用した学習会 ・数学検定、漢字検定の実施	長期休み中の学習会 漢字検定、数学検定等の実施促進
9	1	コモア★Smile Festa★	コモア★PowerUpプロジェクト	地元へ愛着を持ち、コミュニティの結束を深め、さらなる地域活性化に努める。また、世代を超えた交流の場を創出し住民同士がつながりあう機会をつくる。	2016年から積水グループ主催で「まち・ひと・げんき祭」が開催される。 2018年から主催者の呼びかけにより、住民の屋台出店、ステージ参加が始まり、ハロウィンイベントを住民企画で行う。 2019春からは、フリーマーケット、動物ふれあい(帝京科学大)、イースターイベント等の住民参加や企画が増える。 2020春、主催が積水グループから住民グループ「コモア★PowerUPプロジェクト」に変わり、積水グループが協賛協力として計画、準備を進めるが新型コロナウイルス感染拡大により中止となる。今後は住民グループが主催となり、市民活動として実施していく。	①子どもを対象としたイベントやワークショップ(ハロウィン、イースター)を行う。 ②コモアしおつ時計の公園をメイン会場に住民有志や上野原飲食店のフード屋台、ダンスやコーラスのステージ発表、手作り品の販売、フリーマーケットなどを行う。
10	1	じよいそーらん	じよいそーらん	地域の活性化と全ての人が元気で過ごせることを目的とする。	・テレビ朝日「題目のない音楽会」出演 ・第12回東京よさこい大賞(東京都知事賞)6回受賞 ・YOSAKOIソーラン祭りファイナルステージ進出 優秀賞 ・原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい 高知県知事賞 ・国体(冬季)オープニングセレモニー参加	演舞を通じて地域の活性化を図り、子どもからお年寄りまで全ての人々が元気で活力のある毎日が送れるよう、色々なイベントに参加し、ふれあいの場を広く持ち、じよいそーらんを多くの人に知ってもらうこと。体を動かすことで、健康維持にもつながり、会話を通じて心も元気にし、みんなが明るく自己研鑽に励み、事業がより広がることを目的とする。

令和4年度 上野原市市民活動支援事業申請事業一覧

番号	申請回数	事業名称	申請団体	団体概要	過去の活動実績	事業概要
11	1	上野原 RAINBOW WOMEN	上野原 RAINBOW WOMEN	「女性が輝く町・上野原へ」 少子高齢代の今、地域や社会により沢山の活力が求められています。まずは、女性が元気になることで社会全体の活力へと繋がることを目的とする。	—	身体を動かす機会の場としてダンス教室の実施、参加者の心の悩みや痛みを参加者同士で共有する心のケアを目的としたトーキングサークルの実施や上質なバラ染めの生地から手仕事でショーツなどを作るワークショップを実施することで人と人とのつながりを創出する事業を実施する。
12	1	脱炭素社会の実現を進める会	脱炭素社会の実現を進める会	上野原市が掲げている脱炭素社会の実現に向けて（2050年までに「ゼロカーボンシティ」）、市民・業者の参加意識の浸透をはかり、「見える化」での実行を進めていく。	1. マイクロ水力発電の視察及び調査 2. 上野原市の太陽光発電（市の施設及び戸建て243件）の調査 3. 河合弁護士「脱原発」講演会開催	・現在の脱炭素社会にするための各エネルギー調査及び各比率の要因分析をする。 ・市民・業者を対象とした脱炭素社会の講演会を開催して意義づけを浸透させる。 ・自然エネルギー（マイクロ水力発電、太陽光発電、バイオ発電等）の調査及び推進活動をする。 ・脱炭素比率を「見える化」として、年度別目標値設定をする。
13	1	上野原ツーリズム	テイスト・オブ・ウエノハラ	「せいだイモのはなし」絵本の英語翻訳版を制作し、上野原の郷土の歴史を外国人にPRする。	「せいだイモのはなし」絵本の英語翻訳のための打ち合わせ、翻訳作業	インバウンド及び日本在住の外国人向けに上野原の歴史、名所の魅力を伝えるイベントの開催を目的とする。 「せいだイモのはなし」英訳リーフレットを制作し、市内の各学校、観光施設へ配布し、郷土の歴史の再確認を目指す。
14	2	歴史文化情報発信・文化施設活動・環境維持活動	ふるさと守る会	・地域の歴史・文化などを生かした情報発信・活動 ・地域の文化施設を中核とした賑わいを創出するイベント活動 ・地域の環境維持に配慮した活動	・地域の県道沿いの廃材置き場の塀の撤去、樹木の伐採 ・農産物特産品農場の整備等	・地域の歴史・文化等を活かしたイベント、情報発信を行い、他の地域の人との交流を目指す事業 ・地域の環境維持に配慮した活動
15	1	駐車場整備事業	初戸地域振興会	初戸集落周辺の環境の整備を初戸区と連携し進め、地元の人や移住者の住みやすい地域を構築し、地域を発展させることを目的とする。	登山道整備や参道手摺設置工事等	西原地域には、権現山、坪山、三頭山等の登山口があります。春から秋の行楽時期には、多くの登山者が訪れます。また、鶴川が流れ、釣り人の利便性を図るべく、空き地を活用した駐車場を整備し、多くの方に利用してもらい観光振興に寄与していきたい。
16	1	秋山の民話による地域活性化	風がやさしい道街プロジェクト	地域活性化	秋山見える化計画	・秋山の民話ふるてくメモリーウォークの実施 ・民話の本作成 ・秋山の民話館設置
17	1	蛍観賞用テラス設置	いいじゃん・蛍	蛍の住む環境作りをとおして河川環境を見つめ自然を楽しめる場作りをする。	—	蛍を観賞するためのテラスを整備する。 また、蛍の生息地環境を守るため、川床に下りるハシゴ等を取り付ける。
18	1	日本語教室	日本語教室	上野原在住の外国の方々の日本語教育の支援	2019年より、ボランティア数名で、外国の方々へ日本語でのスムーズなコミュニケーション向上のため活動してきました。結局、コミュニケーションの向上だけに留まらず、役所、銀行関係、保健面での書類の作成。病気の時の対応、小さなお子さんの公共サービスの説明などなど。付加活動が次から次へと必要となってきます。	多国籍の上野原市内に在住している外国人に日本語教育の指導及び生活支援
19	1	西不老組	西不老地区活性活動	地区で発生した課題、問題、居住者からの要望、地域観光（不老山）登山道の整備、安全確保を継続的に実施する。	地区の道路整備、倒木の撤去、墓地周辺の木々の撤去、不老山登山道整備、降雪時の除雪、崩落土砂の撤去	地区で発生した課題、問題、居住者からの要望、地域観光（不老山）登山道の整備、安全確保を継続的に実施する。
20	1	英会話による国際交流事業	上野原英会話教室	英語を通してコミュニケーションを図り、外国の文化等を理解し国際交流及び子どもたちの育成	2006年3月より17年間毎週木曜日約2時間nativeAmericanと英会話している。小学生、中学生から大学生、一般の方、約100名が参加して、日常会話、米国をはじめ海外の文化、行事など理解できた。e-mailなど今も国際交流が継続されている。テーマの中に上野原の文化・行事など紹介し、ALTの参加があった。	英会話を通して国際的コミュニケーション能力を育成する事業 native speakerと会話する機会を市民の皆さんに知ってもらい、外国の文化や国際感覚を身につけるためのお手伝い事業